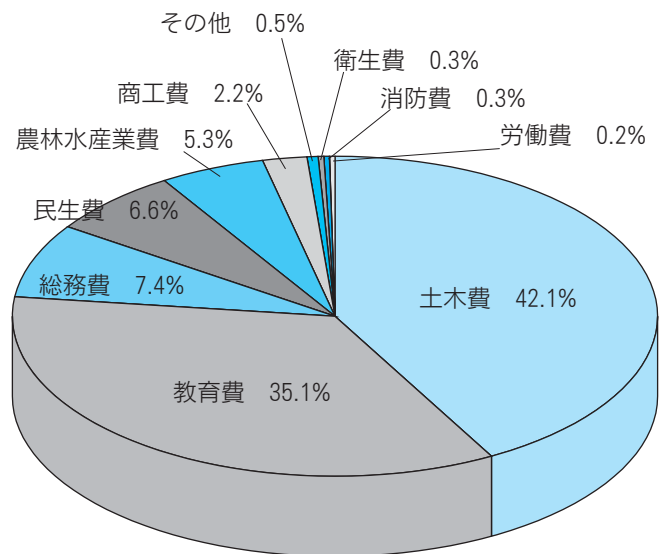


◆有形固定資産の行政目的別の割合◆

バランスシートの有形固定資産を詳しく見ることにより、下野市(旧3町)がどのような行政目的に重点を置いて、社会資本の整備を行ってきた資産があるのかがわかります。

行政目的	有形固定資産額	構成比
土木費 (公園、道路、区画整理など)	314億5,465万円	42.1%
教育費 (学校、図書館など)	262億3,613万円	35.1%
総務費 (庁舎など)	55億4,138万円	7.4%
民生費 (保育園、児童館など)	49億2,594万円	6.6%
農林水産業費 (農道、農業施設など)	39億2,966万円	5.3%
商工費 (観光施設など)	16億3,667万円	2.2%
その他 (目的に類しない施設など)	3億6,344万円	0.5%
衛生費 (ごみ処理施設など)	2億6,687万円	0.3%
消防費 (消防施設など)	2億2,713万円	0.3%
労働費 (勤労青少年ホームなど)	1億9,335万円	0.2%
有形固定資産合計	747億7,522万円	100.0%



※行政目的とは？

自治体が行政サービスを行ううえでの区分です。

◆国のルールに沿って作成しましたので次のような条件や留意点があります◆

- ① バランスシートの基礎数値は、法律に基づいて作成し、国に報告している地方財政状況調査(昭和44年度から平成17年度まで)のデータによるものです。従って昭和44年度以前の事業費は含まれていません。
- ② 作成の基準日は、平成18年3月31日(平成17年度末)であり、基準日時点の状況をまとめました。
- ③ 集計した範囲は、市の普通会計の数値です。(水道・下水道・国保・介護等の特別会計は含まれていません。)
- ④ 建物の評価額は、取得当時の建設費を基準とし、国で示した耐用年数に基づいて減価償却(年数が経つにつれて資産価値が下がる処理)を行っております。土地については、取得した当時のままの価値で評価してあります。

・・・企画財政課財政担当より・・・

財政担当では、市の財政運営・状況をわかりやすく、みなさまにお伝えするよう努力しています。今回の内容や今まで広報等でお知らせした記事に対する、疑問・ご質問・ご意見等、また財政に関することで知りたい情報、記事の改善点等がありましたら、ご連絡ください。

下野市企画財政課 TEL 40-5552 Fax 40-5572

E-mail kikakuzaisei@city.shimotsuke.lg.jp